

News rerelease

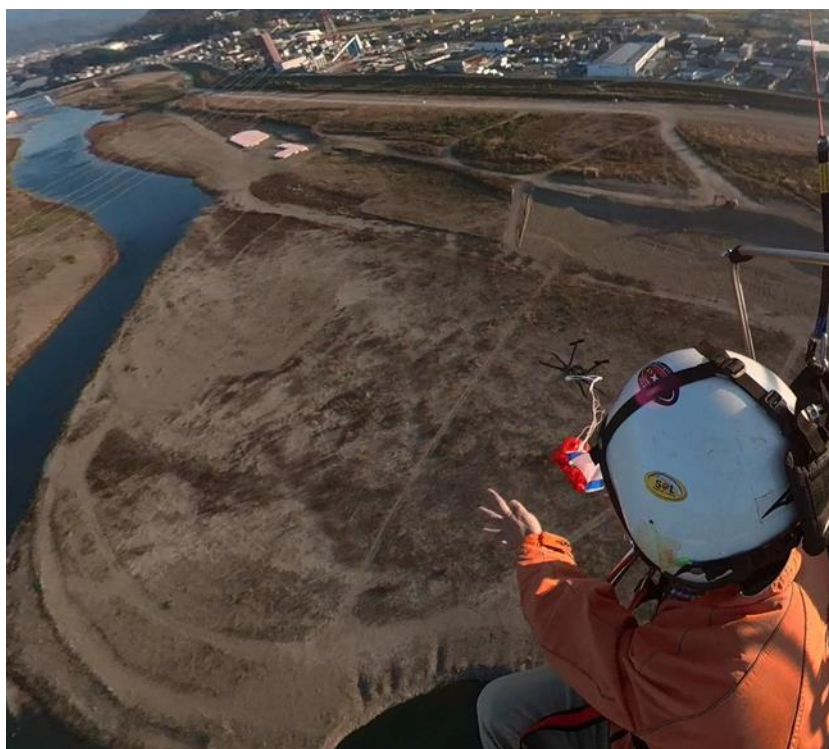
発表日 2023年4月6日

社名 合同会社アドエア

タイトル：

ドローン輸送の墜落リスク対策パラシュート実証実験成功

合同会社アドエア（京都市）は国交省荒川下流河川事務所が昨年11月に公募した「ドローン輸送実証実験河川上空を利用したドローン利用の更なる活性に向けた実証実験」に応募し、これに採択された8社のうち1社として12月中旬に応募内容に沿った実証実験を行った。



合同会社アドエアではスカイスポーツ全般を取り扱う専門知識を用いてドローン専用パラシュートを開発し、高度120m上空を飛行するパラモーターからドローン（模型）とパラシュートを投下、開傘後に風に流されて着地する地点予想する実証実験を行った。実験は予想通りの位置・高度で開傘し、想定した無人エリア内へ着地した結果を得て成功し、まとめた報告書を携えて3月7日に荒川下流河川事務所で行われた意見交換会へ参加しリスク管理の必要性を提言した。

※「ドローン輸送実証実験河川上空を利用したドローン利用の更なる活性に向けた実証実験」国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所が、荒川下流（都市部）における「荒川下

流河川上空 利用ルール (案)」の策定を行うことを目的に、荒川下流管内において民間事業者とドローンの実飛行 による実証実験を行い、ドローンの実飛行による実証実験の結果を踏まえ、実証実験の参加者等と意見 交換会を実施。

(スケジュール)

R4.11 下旬頃～R5.1 上旬頃 実証実験の実施 R5.1 中旬頃 意見交換会の実施

R5.1 下旬頃～R5.3 下旬頃 「荒川下流河川上空利用ルール(案)」の策定(予定)

会社概要

合同会社アドエア

事業内容：

●パラグライダー・パラモーター他・スカイスポーツ関連製品の輸入・製造販売、フライト指導

●ドローン周辺機器の開発

新技術を取り入れたドローン用緊急パラシュートを開発し、関連した特許出願が3件現在4件目を進行中であり、開発テーマは「確実性」「シンプル」「経済性」としている。

●今後の事業方針として特にドローン輸送にスポットを当てたドローン関連事業を拡大してゆき、既存ドローン事業者を含む一般では知られる機会の無いスカイスポーツ特有の有人地帯上空飛行時の危機管理のノウハウをドローン業界に継承する活動に注力してゆく。昨年末に法改正がされ、将来的に需要が見込まれるドローンによる空輸は有人地帯上空を飛行できるようになるため、万が一の墜落危機、人身事故に備えたパラシュートの有効性、必要な知識を公開しており、同じ危機対策市場となる「ドローンの第三者賠償責任保険」を取り扱う予定の保険代理店を対象に2023年度よりドローンの危機管理対策セミナーを企画している。

国内のスカイスポーツ統括団体での事故事例と統計をもとに飛行体の事故原因と傾向について解説してゆき、パラシュートの活用によってリスクや衝撃を軽減できるケースを解説してゆく。

2023年度内に4回の開催を予定している。

詳しい日程はイベントページ (QRコードから) で順次更新

(写真はパラモーターからのパラシュート投下実証実験)

本件に関する問い合わせ

合同会社アドエア

京都市伏見区向島庚申町63-11

Tel 050 5534 1172

E-mail Japan.parachute@gmail.com / Website <https://sites.google.com/view/adairlcc/>

